

# バビロンの川辺にて

136聖詠

われらかつてバビロンのかわべに座し  
シオンをおもいて泣けり  
アリルイヤ  
かのうちにおいてわがことをやなぎにかけたり  
アリルイヤ  
かしきにはわれらをとりこにせしものわれらに  
うたのことばをもとめわれらをせむるもの  
われらにたのしみをもとめていえり  
アリルイヤ  
我がためにシオンのうたをうたえよ  
アリルイヤ  
わかれら異邦の地においていかんぞ  
アリルイヤ  
主のうたをうたわん  
アリルイヤ